

法学教室 2024年度 内容一覧  
2024年4月号(No.523)～2025年3月号(No.534)

巻頭言	執筆者	掲載号	頁
学びと顕彰——緒方洪庵の追賛碑から	斎藤 誠	523	1
新二重基準論	小島慎司	524	1
<b>法学のアントレ(85)～</b>			
旅の価値はその不安にある	高田実宗	523	2
留学の四季	大河内美香	524	2
<b>特集</b>			
[4月号(523号)]			
<b>特集 AIから法の世界へ</b>			
I AI入門	藤田 政博	523	6
II AIによる裁判の支援と代替の可能性	長島 光一	523	12
III 刑事司法システムに求められるAIの支援	中川 孝博	523	17
IV AIの行政意思決定関与の許容範囲	黒川 哲志	523	22
V 生成AIの利用が著作権侵害となる場合	前田 健	523	27
VI 国際法における軍事AI問題の本質 ——攻撃目標選定支援プラットフォームを手掛かりに	黒崎 将広	523	32
VII AI・デジタル化と法制事務	西村 友海	523	37
[5月号(524号)]			
<b>特集 憲法の基本原理・重要概念を学ぶ</b>			
I 公共の福祉——その理論的重要性	愛敬浩二	524	6
II 平等	榎 透	524	12
III 国家と宗教	西山千絵	524	18
IV 民主主義	二本柳高信	524	25
V 「人権＋平和」をどう実現するか	青井未帆	524	31
<b>国会概観</b>			
<b>時の問題</b>			
現代的事例から学ぶストライキ	藤木貴史	524	44
<b>判例クローズアップ</b>			
法的性別と性自認——特例法手術要件の合憲性(最大決令和5・10・25)	齊藤笑美子	524	38
<b>新法解説</b>			
<b>講座</b>			
憲法の基本原理から見る統治(1)～	高田 篤		
憲法の見方——オリエンテーションに代えて		523	43
「憲法」と「立憲主義」(1)		524	50
<b>事例で学ぶ行政法ゼミナール(13)～</b>			
行政事件と民事事件——大阪国際空港公害訴訟	岡田正則	523	49
行政不服審査——大阪府国民健康保険審査決定事件		524	57
<b>点と点をつなぐ不法行為判例(7)～</b>			
寄与度に応じた責任	中原太郎	523	55
不法行為における相当因果関係	山本周平	524	63

会社法の時計(8)～		松井秀征		
株主代表訴訟制度			523	63
取締役の善管注意義務——経営判断原則			524	70
近時の判例で学ぶ刑法(13)～				
保護責任者遺棄致死罪の成否 ——最判平成30・3・19刑集72巻1号1頁	佐野文彦		523	69
傷害の意義 ——最決平成24・7・24刑集66巻8号709頁	天田 悠		524	76
刑事訴訟法のフレームワークを考える(13)～		宇藤 崇		
訴因制度			523	75
証拠開示制度			524	83
演習				毎号
憲法	遠藤美奈			
行政法	朝田とも子			
民法	荻野奈緒			
商法	杉田貴洋			
民事訴訟法	川嶋隆憲			
刑法	安達光治			
刑事訴訟法	濱田 毅			
演習(レポート)				隔月
社会保障法	橋爪幸代		524	104
判例セレクト Monthly				
判例の動き				
憲法				
年金切下げと憲法25条・29条(最判令和5・12・15)	松本哲治		523	99
旅券発給拒否処分と海外渡航の自由(東京地判令和6・1・25)	只野雅人		524	107
行政法				
刑事施設被収容者診療情報の不開示と国家賠償法上の違法性 (最判令和5・10・26)	興津征雄		523	100
辺野古代執行訴訟(福岡高那覇支判令和5・12・20)	田中良弘		523	101
行政上の強制徴収と訴訟による請求との関係(東京地判令和4・6・15)	原田大樹		524	108
民法				
将来賃料債権への抵当権者の物上代位と賃借人による相殺 (最判令和5・11・27)	小笠原奈菜		523	102
商法				
特別利害関係人の議決権行使と株式交換の無効事由 (東京地判令和4・3・24)	山本将成		523	103
弁護士の資格を有する取締役が負う善管注意義務の程度 (東京高判令和4・9・15)	中東正文		524	109
民訴法				
共同訴訟における訴え提起の手数料と訴訟上の救助の付与対象となるべき額 (最決令和5・10・19)	伊東俊明		523	104
刑法				

非監護者による性交と監護者性交等罪の共同正犯(松江地判令和5・9・27)	小池信太郎	523	105
時速約16kmで一方通行道路を後退で逆走した行為に危険運転致死罪の成立が認められた事例(神戸地判令和5・10・27)	東條明德	524	110

#### 刑訴法

違法収集証拠排除と証拠の管理(東京地判令和5・10・3)	緑 大輔	523	106
刑訴法435条6号における明白性の判断方法(名張毒ぶどう酒第10次再審請求事件)(最決令和6・1・29)	亀井源太郎	524	111

#### 海外Topics

#### REPORT

早慶合同ゼミナール 法律婚・重婚の内縁の保護と、遺贈をめぐる諸問題	荻野奈緒・田高寛貴・白石 大	523	108
--------------------------------------	----------------	-----	-----

#### その他の記事

#### 法律書ランキング

全国大学生協／丸善ジュンク堂書店(2024年1月～3月)		524	119
------------------------------	--	-----	-----

#### Book Information

潮見佳男＝滝沢昌彦＝沖野眞巳『民法1 総則』		523	117
大澤 裕＝川出敏裕 編『刑事訴訟法判例百選〔第11版〕』		523	118
小西康之『働く世界のしくみとルール——労働法入門』		524	113
松尾剛行『法学部生のためのキャリアエデュケーション』		524	114

#### READER'S VOICE

毎号